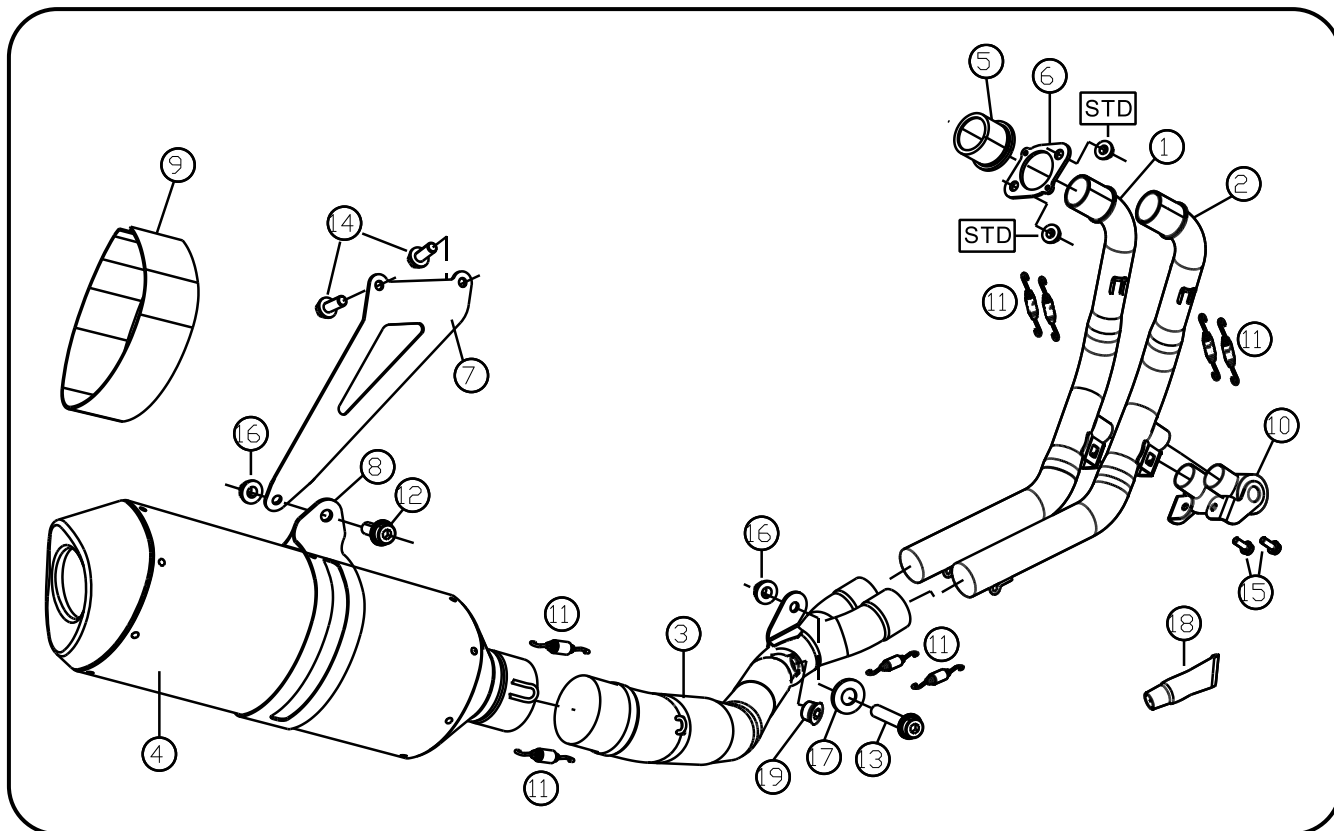


MORIWAKI MX RACING JP

Part No: 01810-J31S3-S0



※図中「STD」とはメーカー純正部品の事であり、本製品の取り付けに流用します。

【構成部品】

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税込)	No.	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
1	18110-J31S3-S0	フロントパイプ #1	1	¥21,120	11	18335-90607-20	スプリングショート(ラバー)	8	¥1,144
2	18120-J31S3-S0	フロントパイプ #2	1	¥21,120	12	972010-08020	フランジキャップボルトM8X20	1	¥132
3	18210-J31S3-S0	テールパイプ	1	¥47,960	13	972010-08045	フランジキャップボルトM8X45	1	¥132
4	18910-J31S3-S0	サイレンサーCOMP	1	¥51,700	14	95701-0802000	フランジボルトM8X20	2	¥220
5	18151-J31P8-00	エキゾーストカラー	2	¥2,585	15	972010-06015	フランジキャップボルトM6X15	2	¥55
6	18152-J31P8-00	エキゾーストフランジ	2	¥1,397	16	94050-08000	フランジナット M8	2	¥110
7	18950-J31P8-00	サイレンサーステー	1	¥4,400	17	030A-08251-5100	ワッシャー	1	¥77
8	18931-JL1P8-00	サイレンサーバンド	1	¥4,950	18	860-806-0600	ME30	1	¥660
9	18932-JL1P8-00	バンドラバー	1	¥1,100	19	974220-1812	スクリーンプラグ	1	¥880
10	18130-J31S3-S0	レゾネーターCOMP	1	¥12,320			取扱説明書		

【製品仕様】

製品名	MORIWAKI MX Racing JP	重量	3.9kg
適合機種	Honda 17-19/20- CBR250RR	排気音量	105dB 以下(7,500rpm) 2018年 JP250 レギュレーション対応
型式	MC51	その他	レース専用

【使用工具】

ソケットレンチ, スパナ	12mm	各1本	必要に応じ、軍手、ウエス、脱脂洗浄剤、各種 モリワキレーシング整備マット
ヘキサゴンレンチ	5mm 6mm	各1本	
スプリングプラー		1個	

! 注意

- ① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
- ② 作業するときエンジンを十分冷ましてから行なって下さい。やけどする恐れがあります。
- ③ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。
- ④ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、定期的にし締めを行って下さい。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
- ⑤ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。
- ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのであらかじめご了承ください。
- ⑦ 転倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取り付けることができない場合には本製品を使用しないで
- ⑧ 本製品は、レース専用部品です。公道で使用しないでください。

【製品の取り付け】

- ① STD タンデムステップ取り付け部に、サイレンサーステー(構成部品 7)をフランジボルト M8×20 (構成部品 14)を使用し固定します。

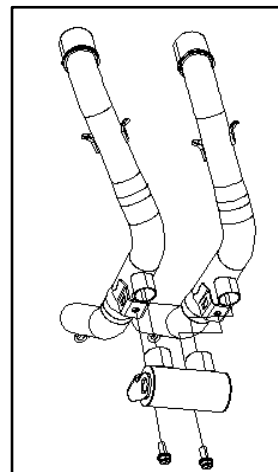
- ② エキゾーストカラー、エキゾーストフランジを固定します。

※注意：エキゾーストフランジの取り付け向きに注意して下さい。(Fマークが表側になるように)

：純正 EX ポートナットの締めすぎにご注意ください。

- ③ フロントパイプ (構成部品 1, 2) にレゾネーターCOMP (構成部品 10) をフランジキャップボルト M6X15 (構成部品 15) を使って仮組した状態で車体へ仮組します。

[レゾネーターCOMP のはめ合い部に ME30 (構成部品 18) を適量塗布して下さい。]



- ④ テールパイプ(構成部品 3)のフロントパイプ差し込み口に ME30(構成部品 18)を適量塗布し、フロントパイプとテールパイプを仮組みします。

テールパイプを車体へ仮組します。(図 1 参照)

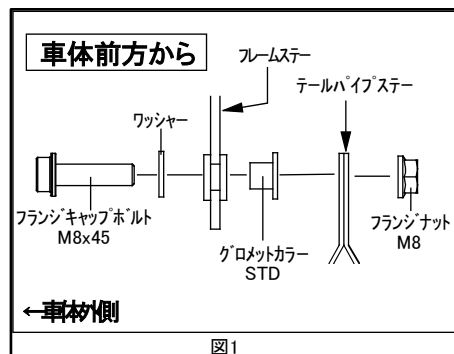


図1

- ⑤サイレンサーCOMP(構成部品 4)のテールパイプ差し込み口に ME30(構成部品 18)を適量塗布し、テールパイプ・車体へ仮組みします。その際、サイレンサーステーへの仮組はフランジキャップボルト M8X20(構成部品 12)、M8 フランジナット(構成部品 16)を使用します。

※注意：サイレンサーバンドはサイレンサーステーの外側に固定して下さい。

- ⑥フロントパイプから順にスプリング(構成部品 11)を取り付けます。

- ⑦ボルト、ナットの本締めをします。

※以下の順序で本締めしていきます。

・EX ポートナット	M8 <u>締め付けトルク(18[N・m]/1.8[kgf・m])</u>
・パイプステー	M8 <u>締め付けトルク(22[N・m]/2.2[kgf・m])</u>
・マフラーバンド	M8 <u>締め付けトルク(22[N・m]/2.2[kgf・m])</u>
・レゾネーターボルト	M6 <u>締め付けトルク(1.2[N・m]/1.2[kgf・m])</u>
・サイレンサーステー	M8 <u>締め付けトルク(22[N・m]/2.2[kgf・m])</u>

【取り付け仕上げ】

- ① 各ボルト、ナット類の締め忘れは無いか再確認し、エンジン始動前にマフラー全体を脱脂してください。脱脂しないとマフラー表面の焼け色にムラができる恐れがあります。
- ② 各部の干渉がないか確認します。
- ③ エンジンを始動します。
- ④ エンジンを始動後、各部の排気漏れが無い事を確認します。



エンジン始動後 15 分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。
記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。

株式会社モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

Home Page <http://www.moriwaki.co.jp>